

平成16年 1月29日

鹿児島市長 赤崎 義則 殿

鹿児島市事業評価監視委員会  
委員長 吉原



平成15年度鹿児島市事業評価監視委員会における審議結果について（報告）

このことについて、下記のとおり報告します。

記

1. 付議された鹿児島都市計画事業宇宿中間地区土地区画整理事業について、詳細に審議した結果、「地元住民等から事業の完成を強く望まれると共に、今後も継続して理解や協力が得られ計画的な事業進捗が見込めることから、事業を継続する。」とした市の対応方針案を妥当と認める。

なお、次の意見を付するものとする。

- (1) 事業の早期完成を望む。
- (2) 本事業が地元住民から望まれていることに加え、事業そのものの意義についても認め、市の対応方針案を認める。

2. 付議された木之下川都市基盤河川改修事業について、詳細に審議した結果、「流域の浸水被害の軽減と土地区画整理事業などによる街づくりの一環としての事業完成を地元住民等から強く望まれ、今後とも計画的な事業進捗が見込めることから、事業を継続する。」とした市の対応方針案を妥当と認める。

なお、次の意見を付するものとする。

- ・ 河川改修事業の必要性は高いが、これとは別の問題として、文化性という視点からの判断も加えて、潮見橋の取り扱いを論議すべきである。

(別紙)

## 事業評価監視委員会で出された主な意見

宇宿中間地区土地区画整理事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災の観点からも事業計画に配慮されたい。</li><li>・実際に住民が住んでいる地区であり、こういうケースでは高齢者もかかわっていることが多い。早期完成を望みたい。</li><li>・街路樹の樹種については住民の意向を取り入れてほしい。</li><li>・公園の建設に際しては、場所、施設など住民の意見を得て進めてほしい。</li><li>・地元住民から望まれているからという理由のみではなく、事業そのものの意義を認めるという理由からも、継続を認めるということを訴えて欲しい。</li></ul>
木之下川都市基盤河川改修事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・必要性の高い事業なので速やかに進めるべきである。</li><li>・河川改修事業の必要性は高いが、これとは別の問題として、文化性という視点からの判断も加えて、潮見橋の取り扱いを論議すべきである。</li></ul>